



## 2月定例岡山市議会開会中

2月議会は冒頭から荒れ模様です。開会日初日は、子ども手当を新年度から支払うためにそのシステム改修費のみ、委員会付託、審議、議決と予定されていました。

その子ども手当のシステム改修費2500万円の提案を、市当局はその日のうちに取り下げ、3200万円に修正したのです。総務委員会の「国の方針が未だ固まっておらず、その中での補正予算となるので国基準の3288万円とするべきだ」との意見に押し切られた形です。

国の政権交代による子ども手当の創設は、地方議会の現実の姿を明らかにしてくれました。国では民主党が政権を取りましたが、地方は自民党系の議員が多数を占めています。もちろん、岡山市議会も例外ではありません。子ども手当そのものに正面から反対という意見は出てきませんが、いろいろな手法で自分たちの存在意義を示そうとしているようです。

### 議会のあり方は？

岡山市議会では、議員報酬の削減に反対し、議員定数もほぼ現状維持の条例改正案を可決しています。市長からは「議会が長すぎる」との発言があり、議長は「議会のあり方検討会議」を作りました。そこでは各会派から幅広い議会改革についての意見が出されましたが、取りまとめたものは海外視察の2年間取りやめと11月議会の代表質問を取りやめることだけです。これは、議会への市民の批判をかわし、市長の行革方針を議会も自ら実践しているとの表明に過ぎません。本来の議会改革は、より市民に開かれた、より市民にわかりやすい議会とするために、議会の情報公開を進めることだと思います。本会議や委員会のインターネット中継や本会議の質問に一問一答方式を採用すること(再質問の回数制限をやめる)、本会議の土日や夜間の開催、予算委員会の設置などです。議会のあり方について、広く市民の意見を求めることも大切だと思います。私は、議員活動を市民に広く理解してもらおうこ

とと同時に、市民に情報を提供し、市民とともに市政をチェックできる議会にしたいと思います。

### 国政での対決の構図と地方議会

2月議会には、夫婦別姓選択制に反対する陳情や外国人参政権に反対する陳情が提出されています。岡山県議会では議会冒頭に自民党会派が「外国人の参政権反対の意見書」を出しました。他の自治体議会でも外国人参政権反対、夫婦別姓反対などの意見書攻勢があるようです。与党の中でも賛否が分かれるようなものを取り上げ、夏の参議院選挙を控えて、民主党政権に地方から揺さぶりをかけているとの見方をしている記事もありました。

岡山市議会では陳情に対する審査ということになり、委員会の状況次第でどちらに転ぶかはまだわかりません。私は、これらの陳情に反対します。

国政での対決の構図が地方議会に持ち込まれています。ピンチをチャンスと捉え、真理に基づいた議論をしっかりと展開し、その状況を市民に情報公開し、政治を市民の側に取り戻したいと思います。

### げんげの会

## お花見のお誘い

日時 2010年4月5日(月)  
11:00～14:00

場所 里山センター前広場  
(岡山市中区沢田 TEL270-3308)  
雨天の場合里山センター内

会費 1000円(お弁当代、飲み物)  
主催 げんげの会

参加ご希望の方は4月1日(木)までに下記までご連絡下さい。

下市このみ事務所  
TEL086-270-5333 FAX086-273-5528

### お知らせ

\*3月16日(火)質問検討会(19:00～ 下市このみ事務所)  
\*3月25日(木)おしゃべりネット(10:00～ 下市このみ事務所)